

平成24年1月27日

各 位

会 社 名 N K S J ホールディングス株式会社
代表者名 取締役会長 兵 頭 誠
取締役社長 佐 藤 正 敏
(コード番号 8 6 3 0 東証・大証)

グループ戦略の加速と業績回復に向けた今後の取り組み

N K S J ホールディングス株式会社（以下「当社」）は、本日、平成24年3月期通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想（連結）の下方修正を公表いたしました。

この業績予想の下方修正は自然災害等によるものですが、当社経営陣は、厳しい経営環境の変化に対する危機感を改めて共有し、N K S J グループの新たなステージに向けて、総力を上げて取り組んでいく方針を固めました。今般、当社の経営体制の変更を含む「グループ戦略の加速と業績回復に向けた今後の取り組み」を策定いたしましたので、お知らせします。

なお、当社は昨年9月21日に公表した新経営計画において「当社を取り巻く事業環境の変化を踏まえ、国内損害保険事業において、究極の1プラットフォーム2ブランドのもと新しい経営統合モデルの構築と収益力の向上に努め、すべてのステークホルダーの支持を受け、世界で伍して戦える新しい会社の創設を目指し、グループをあげて取り組んでまいります。」とのグループ戦略を掲げておりますが、本件はこの実現スピードをさらに加速するものです。

1. 事業環境

< 1 > 業績予想（連結）の下方修正

本日公表した平成24年3月期通期の業績予想（連結）の下方修正の概要は以下のとおりです。

※別紙①平成24年1月27日付「平成24年3月期通期業績予想（連結）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、別紙②「平成24年3月期第3四半期の有価証券評価損に関するお知らせ」も別途、同日付で開示しています。

(1) 通期業績予想（連結）の修正概要

(単位：億円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	28,020	30	△120
今回修正予想 (B)	28,080	△450	△1,000
増減額 (B-A)	60	△480	△880

(2) 修正の主な理由

修正の主な理由は下記2点です。

①タイの洪水の発生保険金の増加

最近までの損害調査の進展を踏まえて見直した結果、発生保険金が前回発表予想を上回る約1,000億円と見込まれます。

②法人税率引下げに関連する法律の公布に伴う繰延税金資産の取崩し

繰延税金資産の取崩しが約380億円発生すると見込まれます。

< 2 > 配当方針

上記のとおり当期純利益は赤字の予想となりますが、当社の財務基盤は引き続き健全な状態を維持する見込みです。また、新経営計画の実現により中長期的な収益力の向上を図っていくことも踏まえ、1株当たり年間配当金は、前回予想を維持し80円とする方針です。

< 3 > 今後の見通し

通期業績予想（連結）の下方修正は自然災害等によるものですが、当社を取り巻く環境は全般として引き続き厳しいものと認識しております。このような状況下、新経営計画で掲げている数値目標の達成を確実なものとするため、以下のとおりグループ戦略の加速と業績回復に向けた取り組みを実行し、収益の早期回復を図ってまいります。

2. グループ戦略の加速と業績回復に向けた今後の取り組み

【今後の取り組みの骨子】

< 1 > 国内損害保険事業の効率性向上

「新しい会社の創設に関する検討委員会」を設置し「世界で伍して戦える新しい会社」に関する検討を加速。(本年3月末までに具体的な内容を公表します。)

< 2 > 国内生命保険事業・海外保険事業・金融サービス事業等の成長加速

- ①本年4月に新会社を設立し、NKS Jグループとしてアシスタンス事業に参入。
- ②これら事業の推進・支援を目的とした損保2社の「一体化組織」を新設。

< 3 > 当社経営体制の変更

当社の役割が新しいステージに入ることを機に、新しい経営体制に移行する。
(「代表取締役の異動」と「共同CEO体制およびCEO制度の廃止」)

< 1 > 国内損害保険事業の効率性向上

(1) 「新しい会社の創設に関する検討委員会」の設置

新経営計画の中で表明していた国内損害保険事業における「新しい会社の創設」に関する検討委員会を設置し、本年3月末までに具体的な内容を固め、公表します。

< 新しい会社の創設に関する検討委員会の概要 >

①目的

当社グループの中核会社である株式会社損害保険ジャパンと日本興亜損害保険株式会社(以下「損保2社」)による「新しい会社の創設」に関する具体的な検討を行います。

②本委員会の検討項目

「新しい会社」の目指すべき姿を明確にした上で「創設時期」「組織再編の形態」および「ガバナンス体制」などの具体的な内容を本年3月末までに決定します。

③委員長

二宮 雅也(当社取締役兼日本興亜損害保険株式会社取締役社長)

櫻田 謙悟(当社取締役兼株式会社損害保険ジャパン取締役社長(下記< 3 >のとおり、本年4月1日付で当社社長に就任))は、グループベストの立場で本委員会に参画します。

(2) 現在の取り組みの加速

新経営計画を着実に遂行するために、昨年10月に損保2社の社長を共同委員長とする「事業計画推進委員会」を設置し、損保2社の「事業戦略・各種施策の共通化・一体化」および「事業基盤の共有化」に向け取り組んでおりますが、上記(1)の決定を待たずに、これらの取り組みをさらに加速させ、統合シナジー発揮の早期化・最大化を目指してまいります。

< 2 > 国内生命保険事業・海外保険事業・金融サービス事業等の成長加速

(1) アシスタンス事業への参入

当社は、民間企業としては国内最大手のアシスタンス会社である株式会社プレステージ・インターナショナルと合弁会社を本年4月に設立し、アシスタンス事業に参入することを決定いたしました。今後、本事業をNK S Jグループの新しいサービス事業の中核と位置づけ、保険事業の制約にとらわれず、お客さまのニーズに迅速かつきめ細かくお応えできる商品・サービスを提供することを通じて、企業価値の向上を図ってまいります。

※別紙③平成24年1月27日付「アシスタンス事業への参入に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) グループ事業推進の一体化組織の新設

新経営計画では、経営統合モデルのさらなる進化に向けて、損保2社における国内生命保険事業・海外保険事業・金融サービス事業等の推進・支援を行う本社機能を統合し、事業戦略・各種施策の一体化を図ることとしています。

昨年12月に国内生命保険事業の推進・支援機能を担うことを目的に設置した「生保推進部」に加え、下記の3組織を設置します。

組織名称	主な役割
海外事業企画部 (平成24年3月1日実施)	海外M&Aの検討および海外グループ会社への支援・事業推進・経営管理など
マーケティング部 (平成24年3月1日実施)	国内新規事業の開発・事業化、コールセンター管理など
グループ事業企画部 (平成24年4月1日実施)	損保2社の国内グループ会社への支援・事業推進・経営管理など

< 3 > 当社経営体制の変更

今後、業績・企業価値を復元し、さらに持続的な成長につなげていくためには、新経営計画の着実な実現に向けた迅速・果敢な施策の立案・実行が必須となっています。

一方、NK S Jグループ発足から約2年が経過し、国内損害保険事業にあっては新たな経営統合モデルを策定し、国内生命保険事業にあっては中核となるNK S Jひまわり生命保険株式会社が発足するなど、経営統合の深化・経営管理対象の拡大が進み、当社は、来年度から新たなステージに入ることになります。

これらを踏まえ、来年度の経営体制は、新経営計画の遂行を担う損保2社の取締役社長が当社の経営の中核を担うこととし、迅速・果敢な施策の立案、指示、実行とその進捗管理を一体的に行い、グループ新経営計画の実現を着実なものとする体制とします。

※別紙④平成24年1月27日付「代表取締役の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

(1) 代表取締役の異動

	(新役職)	(氏名)	(現役職)	(異動日)
(新任)	代表取締役会長 会長執行役員	ふたみやまさや 二宮雅也	取締役	平成24年 4月1日
(新任)	代表取締役社長 社長執行役員	さくらだけんご 櫻田謙悟	取締役	平成24年 4月1日
	取締役	ひょうどうまこと 兵頭誠	代表取締役会長 CEO(兼)会長執行役員	平成24年 3月31日
	取締役	さとうまさとし 佐藤正敏	代表取締役社長 CEO(兼)社長執行役員	平成24年 3月31日

(2) 共同CEO体制およびCEO制度の廃止

上記(1)の代表取締役の異動に伴い、共同CEO(最高経営責任者)体制およびCEO制度を平成24年3月31日付で廃止します。

以上

平成24年1月27日

各位

会社名 NKS Jホールディングス株式会社
 代表者名 取締役会長 兵頭 誠
 取締役社長 佐藤 正敏
 (コード番号 8630 東証・大証)

平成24年3月期通期業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

平成23年11月18日に公表いたしました平成24年3月期通期業績予想(連結)を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成24年3月期通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の業績予想(連結)の修正
 (単位:億円)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(※)
前回発表予想 (A)	28,020	30	△120	△28円91銭
今回修正予想 (B)	28,080	△450	△1,000	△240円92銭
増減額 (B-A)	60	△480	△880	
増減率 (%)	0.2	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	26,216	△64	△129	△31円11銭

※ 当社は、平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合しております。1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の主な理由

タイの洪水について、損害調査の進展を踏まえて見直した結果、発生保険金(注)が前回発表予想を上回る約1,000億円と見込まれること、および法人税率引下げに関連する法律の公布に伴い、繰延税金資産の取崩しが約380億円発生すると見込まれることを主因として、経常利益および当期純利益を下方修正するものであります。

なお、期末配当予想の1株当たり80円につきましては変更ありません。

(注) 再保険契約に基づき回収が見込まれる金額を控除しております。

(ご参考)

株式会社損害保険ジャパン(単体)の平成24年3月期通期の業績予想

(単位:億円)

	正味収入保険料	経常利益	当期純利益
前回業績予想 (A)	12,810	340	150
今回業績予想 (B)	12,810	150	△379
増減額 (B-A)	-	△190	△529
増減率 (%)	-	△55.9	-
前期実績(平成23年3月期)	12,566	205	121

日本興亜損害保険株式会社(単体)の平成24年3月期通期の業績予想

(単位:億円)

	正味収入保険料	経常利益	当期純利益
前回業績予想 (A)	6,240	125	60
今回業績予想 (B)	6,240	60	△165
増減額 (B-A)	-	△65	△225
増減率 (%)	-	△52.0	-
前期実績(平成23年3月期)	6,206	△3	△64

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上

平成24年1月27日

各位

会社名 NKS Jホールディングス株式会社
 代表者名 取締役会長 兵頭 誠
 取締役社長 佐藤 正敏
 (コード番号 8630 東証・大証)

平成24年3月期第3四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

平成24年3月期第3四半期における有価証券評価損が、下記のとおりとなる見込みですのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期第3四半期における有価証券評価損

	連結	損害保険 ジャパン (単体)	日本興亜 損害保険 (単体)
(A) 平成24年3月期第3四半期会計期間(平成23年10月1日から平成23年12月31日まで)の有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	451億円	182億円	26億円
(イ) 平成24年3月期第3四半期累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日まで)の有価証券評価損の総額(※4)	1,108億円	455億円	36億円
(ロ) 直前四半期(平成24年3月期第2四半期)累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)の有価証券評価損の総額	656億円	273億円	10億円

※1 四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※2 当社の決算期末は、3月31日であります。

※3 その他有価証券で時価のあるものの減損処理にあたっては、原則として、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄についてすべて減損を行っております。

※4 連結の有価証券評価損には、経営統合に際してパーチェス法を適用したことに伴い、連結決算固有の処理として計上される額601億円を含んでおります。

○ 純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結
(B) 平成23年3月期末の純資産額	10,794億円
(A/B×100)	4.2%
(イ/B×100)	10.3%
(C) 平成23年3月期の売上高の2%の額(※)	524億円
(A/C×100)	86.2%
(イ/C×100)	211.4%
(D) 平成23年3月期の売上高の1%の額(※)	262億円
(A/D×100)	172.3%
(イ/D×100)	422.8%

※ 平成23年3月期において、経常利益額が売上高(経常収益)の2%の額未満であり、また当期純利益額が売上高(経常収益)の1%の額未満であるため、利益が少額の場合の開示基準の特例を適用しております。

2. 今後の見通し

平成24年3月期通期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の業績予想(連結)につきましては、本日公表の「平成24年3月期通期業績予想(連結)の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上

平成24年1月27日

各 位

会 社 名 N K S J ホールディングス株式会社
代表者名 取締役会長 兵 頭 誠
取締役社長 佐 藤 正 敏
(コード番号 8 6 3 0 東証・大証)

アシスタンス事業への参入に関するお知らせ

N K S J ホールディングス株式会社（以下「当社」、社長：佐藤正敏）は、民間企業としては国内最大手のアシスタンス会社である株式会社プレステージ・インターナショナル（以下「プレステージ・インターナショナル」、社長：玉上進一）と合弁会社を設立し、アシスタンス事業に参入することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. アシスタンス事業参入の目的

アシスタンス事業は、保険会社等のお客さまに緊急トラブルが発生した場合、お客さまに代わりレッカーや修理業者等の手配をするもので、N K S J グループの中核事業である損害保険事業と親和性が高い事業です。

当社の本事業への参入は、プレステージ・インターナショナルのノウハウ・インフラを活用する形でのN K S J グループの保険商品力向上をはじめ、お客さまニーズにあった幅広く高品質なアシスタンスサービスの提供を目的としています。

そのために合弁会社を設立し、まずは本年10月から株式会社損害保険ジャパンおよび日本興亜損害保険株式会社の自動車保険のご契約者さま向けのロードアシスタンス事業を開始する予定です。

また、将来的にはロードアシスタンス事業以外のアシスタンス事業等への進出や、お客さまに対する損害保険事業における事故対応サービスの充実・付加価値の拡大を視野に入れ、お客さまに対し、総合コンシェルジュ的機能を提供する会社となることを目指します。

当社は、本事業をN K S J グループの新しいサービス事業の中核と位置づけ、保険事業の制約にとらわれず、お客さまのニーズに迅速かつきめ細かくお応えできる商品・サービスを提供することを通じて、企業価値の向上を図ってまいります。

2. 合併会社の概要

- (1) 商号 株式会社プライムアシスタンス (英文: Prime Assistance Inc.)
- (2) 本店 東京都
- (3) 設立年月日 平成24年4月2日
 ※関連当局の承認を前提とします。また、営業開始は同年10月を予定しています。
- (4) 主な事業の内容 ロードアシスタンス事業
 ※将来的には、ホームアシスタンス、延長保証制度のコールセンターBPOなどへの事業拡大を検討していきます。
 (BPOとは「Business Process Outsourcing」の略で、自社の業務プロセスを外部企業に委託すること。)
- (5) 資本金 4億5,000万円
- (6) 株主構成および所有割合

株主名	所有割合
NKS Jホールディングス株式会社	66.6%
株式会社プレステージ・インターナショナル	33.4%

3. 今後の見通し

本合併会社設立に伴う当社の当連結会計年度の業績に与える影響は軽微であります。

以 上

(参考) 合併当事会社の概要 (平成23年3月末時点)

商 号	NKS Jホールディングス株式会社	株式会社プレステージ・インターナショナル
本店所在地	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号	東京都千代田区麹町一丁目4番地
事業内容	損害保険会社、生命保険会社その他の保険業法の規定により子会社等とした会社の経営管理およびこれに附帯する業務	BPO事業 ・ロードアシスト事業 ・インシュアランス事業 ・CRM (Customer Relationship Management) 事業 ・カード事業 ・プロパティアシスト事業 ・IT事業 ・派遣・その他事業
資 本 金	1,000億円	9億8,647万円
設立年月日	平成22年4月1日	昭和61年10月30日
決 算 期	3月	3月
連結従業員数	34,203人	1,629人

平成24年1月27日

各 位

会 社 名 N K S J ホールディングス株式会社
 代表者名 取締役会長 兵 頭 誠
 取締役社長 佐 藤 正 敏
 (コード番号 8 6 3 0 東証・大証)

代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、平成24年1月27日開催の取締役会において、下記のとおり、代表取締役の異動を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

新旧代表取締役の氏名および役職名

	(新役職)	(氏 名)	(現役職)	(異動日)
(新任)	代表取締役会長 会長執行役員	ふた みや まさ や 二 宮 雅 也	取締役	平成24年4月1日
(新任)	代表取締役社長 社長執行役員	さくら だ けん ご 櫻 田 謙 悟	取締役	平成24年4月1日
	取締役	ひょう どう まこと 兵 頭 誠	代表取締役会長 CEO(兼)会長執行役員	平成24年3月31日
	取締役	さ とう まさ とし 佐 藤 正 敏	代表取締役社長 CEO(兼)社長執行役員	平成24年3月31日

(注) 新任代表取締役の略歴は別紙のとおりです。

以 上

新任代表取締役の略歴

氏名	略歴	所有株式数
<p style="text-align: center;">ふたみや まさや 二宮 雅也</p> <p>昭和27年2月25日生</p>	<p>昭和49年4月 日本火災海上保険株式会社 (現日本興亜損害保険株式会社) 入社</p> <p>平成10年6月 同社秘書室長</p> <p>平成13年4月 同社秘書室担当部長</p> <p>平成14年4月 同社社長室長兼社長室 I R 室長</p> <p>平成15年6月 同社執行役員社長室長兼社長室 I R 室長</p> <p>平成16年4月 同社執行役員社長室長兼 C R 企画部長</p> <p>平成16年6月 同社常務執行役員</p> <p>平成17年6月 同社取締役常務執行役員</p> <p>平成21年6月 同社代表取締役専務執行役員</p> <p>平成23年6月 同社代表取締役社長社長執行役員 (現職) 当社取締役 (現職)</p>	<p style="text-align: center;">8,025株</p>
<p style="text-align: center;">さくら たけんご 櫻田 謙悟</p> <p>昭和31年2月11日生</p>	<p>昭和53年4月 安田火災海上保険株式会社 (現株式会社損害保険ジャパン) 入社</p> <p>平成12年12月 同社統合企画部長</p> <p>平成13年4月 同社統合企画部長兼 D L 準備室長</p> <p>平成14年4月 同社事業企画部長</p> <p>平成14年6月 同社経営企画部長</p> <p>平成17年7月 同社執行役員金融法人部長</p> <p>平成19年4月 同社常務執行役員</p> <p>平成19年6月 同社取締役常務執行役員</p> <p>平成22年4月 当社取締役常務執行役員</p> <p>平成22年7月 当社取締役執行役員 株式会社損害保険ジャパン代表取締役社長 社長執行役員 (現職)</p> <p>平成23年6月 当社取締役 (現職)</p>	<p style="text-align: center;">6,341株</p>